

総務広報委員会

(1) 委員会構成メンバー

委員長	石川 真也	副委員長	兄山 崇浩	副委員長	古谷 徳生
幹事	佐藤 雅之	幹事	三宅 智和	委員	稲吉 陽平
委員	鈴木 厚裕	委員		委員	

(2) 委員会開催報告

内 訳	年 月 日	場 所	出席者	開催数 16 回	
				出席率 62 %	
第 1 回	10.9.16	駒寿司	8 名	初顔合わせ、会員拡大	
第 2 回	10.8	兄山崇浩行政書士事務所	5 名	事業計画、スローガン募集、LOM内運営ルール、総合基本資料作成、ホームページ運営、写真記録、2011年度社団法人愛知中央青年会議所概略予算、会員拡大	
第 3 回	11.19	兄山崇浩行政書士事務所	5 名	事業計画、LOM内運営ルール、総合基本資料作成、ホームページ運営、2011年度社団法人愛知中央青年会議所概略予算、会員拡大	
第 4 回	12.16	居食屋村長さん	4 名	退会者、スローガン旗作成、総合基本資料作成、会員拡大	
第 5 回	11.1.13	居食屋村長さん	4 名	総合基本資料作成、4月度例会、会員拡大	
第 6 回	2.22	兄山崇浩行政書士事務所	5 名	4月度例会、会員拡大	
第 7 回	3.18	古谷徳生事務所	5 名	4月度例会、かわら版、会員拡大	
第 8 回	4.29	小力	4 名	4月度例会、かわら版、会員拡大	
第 9 回	5.25	兄山崇浩行政書士事務所	4 名	9月度例会、かわら版、会員拡大	
第 10 回	6.22	兄山崇浩行政書士事務所	4 名	9月度例会、かわら版、会員拡大	
第 11 回	7.17	闇苺溪谷	4 名	9月度例会、会員拡大	
第 12 回	8.18	居食屋村長さん	4 名	9月度例会、会員拡大	
第 13 回	9.14	ホテルプラザ勝川	4 名	9月度例会、会員拡大、第60回全国会員大会	
第 14 回	10.10	兄山崇浩行政書士事務所	4 名	かわら版、卒業アルバム作成、会員名簿、会員拡大	
第 15 回	11.14	兄山崇浩行政書士事務所	4 名	かわら版、卒業アルバム作成、会員名簿、会員拡大	
第 16 回	12.26	鉄板酒処いづ家	6 名	1年間の反省	

(3) 予算収支決算報告 (単位:円)

収入の部			支出の部		
項目	予算	決算	項目	予算	決算
事業費	796,100	796,100	4月度例会	20,000	16,044
			9月度例会	20,000	22,125
			総合基本資料作成	430,000	418,170
			スローガン旗作成	16,000	15,750
			LOM内各種褒賞	9,000	3,400
			会員名簿作成準備	2,000	1,800
			ホームページ運営	107,100	107,100
			写真記録	2,000	1,344
			愛ちゅうかわら版	100,000	81,294
			卒業アルバム作成	90,000	69,633
			事業費剰余金		59,440
合計		796,100	合計		796,100

(4) 事業報告

1. 総会・理事会運営	第37回通常総会・第24回臨時総会・第25回臨時総会・第38回通常総会
2. 会員出席状況把握・報告	総会・例会・理事会・委員会の出席状況を把握し、報告した。
3. 運営ルールの方策	2011年度の運営ルールを策定・実施した。
4. プロジェクトチーム結成	公益法人制度改革に対応するためのプロジェクトチームを結成した。
5. 4月度例会	4月14日(木) 場所:保田ヶ池センター2階大集会室 出席者数 JC会員 29名 特別会員2名 新入会員(予定者)0名 一般 0名 休会者 2名 来訪JC 2名 <u>出席者合計 35名</u> 第1部:講師講演 テーマ「ここが知りたい!一般社団法人格取得」 講師:山田英裕氏 第2部:公益法人制度改革プロジェクトチーム結成式
6. 9月度例会	9月9日(金) 場所:ホテルプラザ勝川 5Fカウンスル 出席者数 JC会員27名 特別会員1名 新入会員7名 <u>出席者合計 35名</u> テーマ「想いを語る長月の夕べ 青春の居酒屋」
7. 総合基本資料の作成	2011年度総合基本資料を作成した。
8. スローガン募集並びにスローガン旗作成	「飛躍 ～理念を検証し新たな進化を～」 三田晃裕作
9. LOM内各種褒賞	2011年度当青年会議所に貢献したメンバー・委員会を、家族の前で表彰した。
10. 会員名簿作成準備	会員の個人情報を収集し、2012年度へ引き継いだ。
11. ホームページ運営	ホームページを作成・運営しLOM内外に情報を発信した。
12. 写真記録	LOMの事業を記録し、事務局へDVD-RWで保管した。
13. 各種申請業務	愛知ブロック協議会の褒賞にエントリーした。
14. 公益法人制度対応	公益法人制度改革に対応するため愛知県担当者や会計士と協議し、新会計基準や定款変更案を2012年度へ引き継いだ。
15. 愛ちゅうかわら版	当青年会議所の活動地域やLOMの事業を愛ちゅうかわら版としてまとめ、創刊号を6月、第2号を12月に作成・配布した。
16. 卒業アルバム作成	卒業生の青年会議所活動の軌跡をまとめ、卒業生に贈るためのアルバムを作成した。
17. 会員拡大	メンバーで協力し、2名の拡大に成功した。
18. 第60回全国会員大会	第60回全国会員大会副主管の一員として委員会メンバーも交通誘導係、ブース出展の一要員として活動した。

(5) まとめ (結果・評価)

本年度の総務広報委員会は、LOMの事務・財務・広報業務を円滑に行い堅実なLOM運営に努めてまいりました。

総会・理事会においては会場設営や資料の準備、議事録の作成などを行ってきました。

会員出席状況報告では総会、例会、理事会の出席状況を把握し、理事会資料にて各メンバーの活動状況を報告することにより出席を促してきました。

運営ルール策定では、LOM運営が円滑に行えるようにルールを決めました。より開かれた青年会議所への一步を踏み出し飛躍と変えていくために、理事会への会員以外のオブザーブなどいままでにないルールを策定しました。

4月度例会では、「ここが知りたい！一般社団法人格取得」をテーマに、講師として公益法人制度に明るい会計士、山田英裕氏をお招きしての講演を行い、一般社団法人格取得後の活動イメージをメンバーと共有することができました。

9月度例会では、「想いを語る長月の夕べ 青年の居酒屋」をテーマに、勝川の地で飲食を交えた例会を行いました。多くの経験豊富なメンバーが卒業していくという現実を前に、引き継がれてきた想いを次年度以降現役メンバーとして活動していくメンバーに伝えるべく、手法としてアルコールを用いながら和やかでありながら熱気のある場と時間を共有することができました。

総合基本資料作成においては委員会メンバーが力を合わせて作成し、青年会議所活動へ活かしていただくことができました。しかし、スケジュールがタイトになるあまり完成が遅れ、しかも誤字・脱字などが多くあった、という反省点を残してしまいました。

スローガンの募集並びにスローガン旗作成では、メンバー全員からスローガン案を募ることができ、2011年度にふさわしいスローガンを作成することができました。またスローガン旗を作成して総会・例会でメンバー全員で唱和することにより、メンバーの意識共有の一助とすることができました。

LOM内褒賞では本年度青年会議所活動で活躍したメンバー、委員会を表彰することにより、メンバーの今後の活動における意識向上の一助とすることができました。

会員名簿作成準備においては会員の情報を収集し、次年度へ引き継ぐことができました。

ホームページ運営においては当青年会議所の事業PR、事業報告をおこないましたが、リアルタイムの更新ができていない時もあり、迅速な情報発信という課題を残すかたちとなってしまいました。

写真記録においては、当青年会議所の活動の写真を記録し、保管しました。しかし、対外事業の写真記録においては渉外委員会との連携に不備があり、写真記録を残せなかった事業も発生してしまうという課題を残しました。

各種申請業務においては、愛知ブロック協議会の褒賞にエントリーしましたが、残念ながら入賞には至りませんでした。

卒業アルバム作成においては、卒業生の活動軌跡をまとめ、手作り感のあるアルバムを作成して贈ることにより、思い出を残す一助とすることができました。

愛ちゅうかわら版においては活動エリアの他団体の情報や当青年会議所の活動PR・報告をかわら版としてまとめ、6月と12月にそれぞれ作成・配布しました。初めての取り組みという中で情報収集に手間取る中、第2号の完成が当初の予定よりも1ヶ月遅れてしまうかたちとなり、また配布を十分に行うことができず、次年度以降の課題として引き継ぐかたちとなりました。

会員拡大については委員会メンバーが協力し、結果2名の拡大につなげることができました。

第60回全国会員大会においては駐車場係、ブース係、クローク係など各配備場所を委員会メンバーで分担し、当青年会議所の副主管LOMとしての役割を全うする一助となることができました。

最後に、総務広報委員会としてはLOMの下支えとなって全メンバーの活動をサポートするために何よりも業務の正確さが求められる中、様々な不手際を重ねてしまい、逆にLOMメンバーのみなさんにご協力を仰ぐことが何度もありました。反省点が大変多い中、まずはご協力していただいたこと、その友情に感謝したいと思います。1年間本当にありがとうございました。